

2018 年度及び 2019 年度に東洋医学の授業を履修した学生の方々へ

愛知医科大学医学教育センターでは、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、日本医学教育学会 研究倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる学生一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	大学での漢方医学教育における e ラーニングを用いた反転授業の検証
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	医学教育センター
研究責任者	(職名) 特命教授 (氏名) 伴 信太郎
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	神奈川県立産業技術総合研究所 特任研究員 伊藤亜希
研究の意義・目的	世界の様々な大学で実証されているアクティブラーニングの一つである反転授業が漢方医学の教育に有用であるかを検証することを目的としています。
対象となる患者さん	2018 年度及び 2019 年度に東洋医学の授業を履修した学生
研究の方法	2018 年度のデータを従来授業群、2019 年度のデータを反転授業群として比較検討を実施します。
研究期間	倫理審査承認日～2022 年 03 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試験情報等 (試験の結果、授業評価等)
外部への試料・情報の提供	匿名化した試験情報等
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	情報の利用又は提供を希望しない学生は、下記のお問い合わせ先まで申し出てください。
その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学 総合診療科 担当者:(職名) 客員教授 (氏名) 伊吹恵里 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311 (内線 23470)